

実行委員会の活動

委員会の開催

第1回 平成16年3月28日(日) 神奈川県庁 本庁舎 3階大会議場

- 実行委員会規約(案)について
- 実行委員会役員及び調査企画部会・広報県民参加部会の部会員の選任について
- 事業計画(案)及び予算(案)について
- 調査実施計画(案)及び調査団の編成について

第2回 平成16年7月4日(日) 神奈川県庁 新庁舎 12階AB会議室

- 調査団, 調査企画部会及び広報県民参加部会からの報告事項
- 公募型事業選定方法(案)について
- 公募型事業の審査・選定

第3回 平成16年10月30日(土)(株)神奈川県建設会館 新館2階講堂

- 調査状況, 政策検討の進め方及び緊急対策等について
- 広報県民参加事業の経過報告及び今後の事業予定(素案)について
- 事業計画の変更について
- 予算補正について

第4回 平成17年3月27日(日) はまぎんホール ヴィ アマール

- 平成16年度事業概要について
- 平成17年度事業計画(案)について
- 平成16年度収支決算報告及び平成17年度予算(案)について

第5回 平成17年7月24日(日)(株)神奈川県建設会館 新館2階講堂

- 調査企画部会及び広報県民参加部会の活動状況報告
- 平成17年度以降の計画について
- 平成17年度補正予算(案)について

第6回 平成17年11月27日(日)(株)神奈川県建設会館 新館2階講堂

- 調査団, 調査企画部会及び広報県民参加部会の活動状況報告
- 丹沢大山保全対策推進会議の活動状況報告
- 丹沢大山自然再生基本構想(骨子案)について
- 丹沢フェスティバルについて
- 調査報告書の作成について

第7回 平成18年3月21日(火) 神奈川県庁 本庁舎 3階大会議場

- 平成17年度事業概要報告及び収支決算報告について
- 平成18年度事業計画(案)及び予算(案)について

- 丹沢大山自然再生基本構想素案について
- 政策提言とシンポジウムの開催について
- 調査報告書について

第8回 平成18年6月30日(金)(財)神奈川県市町村振興協会 会議室2

- 丹沢大山自然再生基本構想について
- 神奈川県知事への政策提言について
- 調査報告書について

第9回 平成18年9月23日(土) 神奈川県社会福祉会館 第1, 第2研修室

- 自然再生委員会の設立について
- 丹沢大山保全計画改定作業の状況について

調査企画部会の開催

第1回 平成16年5月18日(火) 神奈川県東京事務所 会議室

- 調査団運営及び諸手続の様式・要領等
- 2004年度調査委託の実施方針
- 長期スケジュール
- 調査チームの活動
- 政策検討ワーキンググループの活動

第2回 平成16年7月4日(日) 神奈川県庁 新庁舎 12階AB会議室

- 調査の実施状況
- 政策検討ワーキンググループ実施計画
- セミナー・パンフレット

第3回 平成16年10月22日(金) 神奈川県高相合同庁舎 大会議室

- 調査の実施状況及び課題
- 政策検討の進め方
- 緊急対策等

第4回 平成17年2月27日(日) 神奈川県自治総合研究センター 研修ホールほか

- 平成17年度予算状況, 第4回実行委員会及び中間報告会の概要案等報告
- ポスターセッション
- 中間レビュー

第5回 平成17年6月6日(月) かながわ県民センター 304会議室

- 2005年度の活動計画について
- 2004年度決算・2005年度予算(案)について

第6回 平成17年10月17日(月) かながわ県民センター 402会議室

- 2005 年度の活動状況について
- 丹沢大山自然再生基本構想（たたき台）等について検討した。

第 7 回 平成 18 年 2 月 22 日（水） かながわ県民センター 305 会議室

- 2005 年度の活動状況について
- 丹沢大山自然再生基本構想素案について
- 丹沢フェスティバルについて

第 8 回 平成 18 年 3 月 10 日（金） 神奈川県中央農業会館講堂

- 丹沢大山自然再生基本構想（第 2 次素案）について

第 9 回 平成 18 年 6 月 9 日（金） かながわ県民センター 305 会議室

- 丹沢大山自然再生基本構想（案）について

第 10 回 平成 18 年 6 月 20 日（火） 神奈川自治会館 301 会議室

- 政策提言書（案）及び丹沢大山自然再生基本構想（案）について
- 丹沢大山自然再生シンポジウム（案）について

広報県民参加部会の開催

第 1 回 平成 16 年 5 月 14 日（金） 神奈川県庁 新庁舎 10 階環境農政部共用会議室

- 「実施予定 9 事業」の状況説明と今後の進め方について
- 広報県民参加部会内での各事業担当分担について

第 2 回 平成 16 年 6 月 17 日（木） 神奈川県庁 新庁舎 10 階環境農政部共用会議室

- 公募型調査 書類選考会議

第 3 回 平成 16 年 9 月 15 日（水） 神奈川県庁 分庁舎 6A 会議室

- 実行委員会予算の経過と見通し
- 広報実績と今後の計画
- 16 年度事業の経過・今後の見通し
- 17 年度予定事業の今後の見通し

第 4 回 平成 17 年 1 月 21 日（金） 神奈川県庁 新庁舎 10 階環境農政部共用会議室

- 16 - 17 年度継続事業について
- 17 年度新規事業（抜粋）について
- 中間報告会について

第 5 回 平成 17 年 3 月 17 日（木） 日本生命横浜本町ビル 301 会議室

- 16 年度事業の決算について
- 17 年度事業計画の確定について
- 中間報告会でのプレゼンテーション内容の確認と意見交換

第 6 回 平成 17 年 5 月 12 日（木）（財）神奈川県公園協会会議室

- 平成 17 年度に実施する事業について
- 平成 18 年度以降の広報県民参加部会のあり方について

第 7 回 平成 17 年 7 月 12 日（火）（財）神奈川県公園協会会議室

- 平成 17 年度事業の進捗状況について
- 平成 17 年度及び 18 年度以降の広報県民参加事業の進め方について

第 8 回 平成 17 年 10 月 26 日（水） 神奈川県庁 新庁舎 5 階 5B 会議室

- 子ども丹沢体験学習，ニュースレター4号，丹沢フェスティバルについて

第 9 回 平成 18 年 1 月 31 日（火）（財）神奈川県公園協会会議室

- 丹沢フェスティバルについて
- 人材登録バンクの今後の方向性について

第 10 回 平成 18 年 6 月 19 日（月） 神奈川自治会館 804 会議室

- 丹沢大山自然再生シンポジウムについて
- 広報計画について
- 人材登録バンクのアンケート結果について

丹沢大山保全・再生セミナー開催

第 1 回 平成 16 年 8 月 20 日（金） かながわ県民センター 403 会議室（参加者 73 名）

- ① 「ツキノワグマからみた丹沢の自然と現状」
生きもの再生調査チームサブリーダー
羽澄俊裕（（株）野生動物保護管理事務所）
- ② 「保全センターにおけるシカのモニタリング調査」
神奈川県自然環境保全センター
永田幸志
- ③ 「丹沢堂平地区における山腹土壌侵食量調査」
水と土再生調査チーム
石川芳治（東京農工大学）

第 2 回 平成 16 年 9 月 17 日（金） かながわ県民センター 305 会議室（参加者 65 名）

- ① 「丹沢大山の『山のなりわい』再生に向けて」
地域再生調査チーム
富村周平（（株）富村環境事務所）
地域再生調査チーム
佐藤好延（（有）サトウ草木）
- ② 「e-Tanzawa（丹沢大山自然環境情報ステーション）の整備と活用」
神奈川県自然環境保全センター 主任研究員
山根正伸
情報整備調査チームサブリーダー
吉田剛司（（財）自然環境研究センター）

情報整備調査チーム

神山和夫(特定非営利活動 法人バードリサーチ)

第3回 平成16年10月15日(金) かながわ県民センター
ホール(参加者109名)

- ①「丹沢生物相の異変」
丹沢大山総合調査 調査団長
青木淳一(横浜国立大学名誉教授)
- ②「丹沢の淡水魚」
生きもの再生調査チーム
勝呂尚之(神奈川県水産総合研究所内水面
試験場)
- ③「丹沢の底生動物」
生きもの再生調査チーム
石綿進一(神奈川県環境科学センター)
- ④「丹沢のサンショウウオ」
生きもの再生調査チーム
石原龍雄(箱根町立森のふれあい館)

第4回 平成16年11月19日(金) 横浜市海港記念会
館1号室(参加者105名)

- ①「光化学オキシダントとブナ」
水と土再生調査チーム
河野吉久((財)電力中央研究所)
- ②「丹沢大山のツーリズム実態と展望を考える」
地域再生調査チームリーダー
糸長浩司(日本大学)
- ③「丹沢大山のツーリズムとオーバーユース」
神奈川県自然環境保全センター
吉田直哉
- ④「登山道とキャンプ利用に関するアンケート調査報告」
地域再生チーム
杉浦高志(日本大学)

第5回 平成16年12月17日(金) かながわ県民センター
ホール(参加者105名)

- ①「県民参加による環境保全計画の作り方」
丹沢大山総合調査 調査企画部会長
木平勇吉(日本大学)
- ②「市民による環境保全活動とGISの活用」
情報整備調査チームサブリーダー
小池文人(横浜国立大学)
- ③「GISとはどんな技術か?～基本知識とその利用につ
いて」
情報整備調査チーム
雨宮有((有)GISインスティテュート)

第6回 平成17年1月21日(金) かながわ県民センター
301会議室(参加者137名)

- ①「維管束植物グループの調査結果・中間報告」
生きもの再生調査チーム
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
- ②「森林生態系の水質形成・浄化機能」
神奈川県自然環境保全センター 主任研究員
田村 淳

特定課題横断セミナーの開催

第1回 平成17年8月26日(金) 横浜市開港記念会
館1号室(参加者116名)

「生きもの」も「なりわい」も豊かになる森づくりを考える～
丹沢の森林環境と整備のあり方について～

- ①丹沢の再生をめざして～県民参加による政策提言づくり
政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)
- ②森林劣化の現状と森林整備の方向性
地域再生調査チーム
富村周平((株)富村環境事務所)
- ③丹沢の生物多様性の現状と保全に向けた提案
生きもの再生調査チーム サブリーダー
羽澄俊裕((株)野生動物保護管理事務所)

第2回 平成17年10月14日(金) 横浜市開港記念会
館1号室(参加者119名)

丹沢の「沢」を考える～安全で生きもの豊かな溪流を求め
て～

- ①生きものからみた丹沢の溪流環境
水と土再生調査チームリーダー
鈴木雅一(東京大学)
- ②行政の取組
 - ・防災からみた溪流の整備
県土整備部砂防海岸課 技幹
大沢克重氏
 - ・森林からみた溪流の整備
環境農政部森林課 技幹
渡邊弘氏
 - ・酒匂川における総合的土砂管理について
県土整備部河川課 副技幹
畑澤俊氏

第3回 平成18年1月27日(金) 横浜市開港記念会
館6号室(参加者129名)

丹沢に生きものネットワークを取り戻すために～稀少種の保
全と外来種の除去

- ①丹沢の保全再生で目指すべきもの
政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)
- ②稀少種保全の方向性と具体事例
 - ・稀少種保全の基本的方向性
生きもの再生調査チームリーダー
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
 - ・サンショウウオの事例
生きもの再生調査チーム
石原龍雄(箱根町立森のふれあい館)
- ③外来種対策の方向性と具体事例
 - ・外来種対策の基本的方向性
生きもの再生調査チームサブリーダー
羽澄俊裕((株)野生動物保護管理事務所)
 - ・ソウシショウ・ガビショウの事例
生きもの再生調査チーム
加藤ゆき(神奈川県立生命の星・地球博物館)

第4回 平成18年3月4日(土) 県厚木合同庁舎分庁
舎講堂(参加者250名)

シンポジウム丹沢再生はじまる～私たちは、何をすべきか、
何ができるか～

- ①「自然再生とは? ～新・生物多様性国家戦略の展開と
自然再生」
環境省自然環境局自然環境計画課
谷川潔氏
- ②「丹沢再生の方向性」
政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)
- ③「知床での自然再生の取組」
(財)知床財団
山中正実氏
- ④「丹沢大山総合調査の成果とこれから」
- ⑤「総合討議」

中間報告会

平成17年3月27日(日) はまぎんホール ヴィアマーレ
(参加者396名)

第1部 調査・活動報告

調査団調査報告及び広報県民参加部会活動報告

- 調査団長
青木淳一(横浜国立大学名誉教授)
生きもの再生調査チームリーダー
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
水と土再生調査チームリーダー
鈴木雅一(東京大学)
地域再生チームリーダー
糸長浩司(日本大学)
情報整備調査チームリーダー
原慶太郎(東京情報大学)
広報県民参加部会長
石井邦夫(神奈川新聞)

第2部 テーマ別パネルディスカッション

①テーマ1 オーバーユース問題について

コーディネーター
政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)

報告

地域再生チームリーダー
糸長浩司(日本大学)

パネリスト

広報県民参加部会
有川百合子(NPO法人みろく山の会)
生きもの再生調査チームリーダー
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
水と土再生調査チームリーダー
鈴木雅一(東京大学)
情報整備調査チームリーダー
原慶太郎(東京情報大学)

②テーマ2 森林劣化問題(ブナ衰退, シカ影響, 森林
管理)について

コーディネーター
政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)

報告

水と土再生調査チームリーダー
鈴木雅一(東京大学)
地域再生調査チーム
富村周平((株)富村環境事務所)
水と土再生調査チーム
石川芳治(東京農工大学)

パネリスト

生きもの再生調査チームリーダー
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
地域再生チームリーダー
糸長浩司(日本大学)
情報整備調査チームリーダー
原慶太郎(東京情報大学)
生きもの再生調査チーム
伊藤雅道(横浜国立大学)
生きもの再生調査チームサブリーダー
羽澄俊裕((株)野生動物保護管理事務所)

第3部 総合討論パネルディスカッション

テーマ 丹沢を再生の基本フレーム

コーディネーター
調査企画部会長
木平勇吉(日本大学)

報告

政策検討ワーキンググループ
羽山伸一(日本獣医生命科学大学)

パネリスト

調査団長
青木淳一(横浜国立大学名誉教授)
広報県民参加部会長
石井邦夫(神奈川新聞)
調査企画部会
中村道也(NPO法人丹沢自然保護協会)
広報県民参加部会
有川百合子(NPO法人みろく山の会)
丹沢大山総合調査実行委員会 委員
水上喜久(サントリー(株))
生きもの再生調査チームリーダー
勝山輝男(神奈川県立生命の星・地球博物館)
水と土再生調査チームリーダー
鈴木雅一(東京大学)
地域再生チームリーダー
糸長浩司(日本大学)
情報整備調査チームリーダー
原慶太郎(東京情報大学)

丹沢大山自然再生シンポジウム

平成 18 年 7 月 30 日（日）新都市ホール(参加者 650 名)

第 1 部 調査概要説明・基調報告

①調査概要説明

調査団長

青木淳一（横浜国立大学名誉教授）

②基調報告

調査団長

青木淳一（横浜国立大学名誉教授）

生きものの再生調査チームリーダー

勝山輝男（神奈川県立生命の星・地球博物館）

水と土再生調査チームリーダー

鈴木雅一（東京大学）

地域再生チームリーダー

糸長浩司（日本大学）

情報整備調査チームリーダー

原慶太郎（東京情報大学）

政策検討ワーキンググループ

羽山伸一（日本獣医生命科学大学）

③県への政策提言

丹沢大山総合調査実行委員会 委員長

新堀豊彦(NPO法人神奈川県自然保護協会)

第 2 部 パネルディスカッション

テーマ 丹沢大山総合調査から分かったこと、私たちのこれから

パネリスト

調査企画部会長

木平勇吉（日本大学）

登山家

渡邊玉枝氏

(有)川又林業代表取締役

川又正人氏

久田緑地くらぶ事務局

土屋真美子氏

政策検討ワーキンググループ

羽山伸一（日本獣医生命科学大学）

神奈川県知事

松沢成文氏

(関連展示)

各調査チーム及び公募型調査の調査結果のパネル展示

(ホワイエ)

丹沢今昔写真展（シビルプラザ）